



資金計画アドバイザーと 考えた夏も冬も快適に 暮らせる住まい

ワタシヨウ



ムリのない資金計画に基づき
暮らしやすい家を提案するワタシヨウ。
今月は4月に構造見学会を行ったS様邸を訪問し
新しい家での暮らしぶりを伺いました。

「今年初めてエアコンを入れました」と迎えてくれたS様ご夫妻。6月に入り、暑さが厳しくなってきたも、エアコンなしで過ごしていたそうです。ワタシヨウが推奨するSW工法の断熱材は通常の場合、壁の厚さが60ミリ、天井が65ミリ、基礎が30ミリですが、S様邸では壁の厚さが95ミリ、天井と基礎が100ミリと、かなり厚め。これは三春町の山間部に家を構えるS様一家を考えたワタシヨウからの提案。この断熱材が、冬の寒さはもちろん、夏の暑さをしっかりと遮るのだそう。

ご主人の両親の家の隣にあった古い民家を解体し、新しい家をつくらされたS様。ご希望は「家族の健康を考えた、夏涼しく、冬温かい家」でした。両親の家を手がけたのがワタシヨウだったので、名前は知っていたそうですが、当初は「昔からの地元工務店で、和風の家が得意」というイメージを抱いていたそう。そのため、最初は大手ハウスメーカーのモデルハウスを中心に見学していたとか。その後、ワタシヨウのホームページを見て、住宅性能や間取り、デザイン性など、時代に合った家づくりを進めていると感じ、家づくりの相談をしたそうです。

資金計画アドバイザーの資格を持つワタシヨウの渡邊誠さんは「ムリのない資金計画に基づいた住宅性能が高く、暮らしやすい家」を提案。当然、断熱材を厚くした分、コストはかかります。そのため、最初に考えていた太陽光発電は今回は見送ったそう。「太陽光発電は後からでも搭載できますが、家が完成してから、壁中、天井、基礎を変更するのは難しい。だから、断熱材を厚くすることを提案しました」と渡邊さん。S様も「太陽光発電はもう少し進化した、コストダウンしてからでも十分だ」と考えました。断熱材のコストは

アップしましたが、建物全体の金額を考えると、そこまで高くなったわけじゃありません。むしろ快適に暮らせることが重要だと渡邊さんの提案に納得。



1F、2Fとも「縦すべり」の窓を設置。表側に開く窓が外の風をとらえ、室内に呼び込む通風設計。

S様邸
(三春町)
ご夫婦
+
お子さん1人

(有)ワタシヨウ
二級建築士
資金計画アドバイザー
渡邊 誠さん



資金計画に基づいたムリのない家づくりを提案するワタシヨウの渡邊誠さんとS様ご家族。



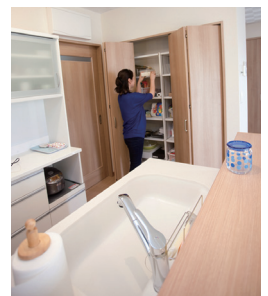
リビングのカウンターに掲げられたフレーム。ワタシヨウからプレゼントされたS様一家の似顔絵が入っています。



2Fの三連窓がアクセントになっている外観。



広い2Fホールはご主人の要望。ここで息子さんと一緒にトレーニングをする予定。洗濯物を取り込むのにも便利。



リビングの入り口とキッチンの間にある大容量の収納。キッチン側はパントリー、反対側には生活用品などをたっぷりしまえます。

ネットでCHECK! 資金計画ネットセミナー

第3回 住宅ローンは「月々いくら返済できる?」を目安に組んではいけない!!?

<http://www.yu-matasyou.jp> 答えはコチラ 有 ワタシヨウ 検索

資金計画のお気軽に! 資金計画からアフターフォローまで、一環して無料相談も あなたの理想の家づくりをサポートします。

**建築の
ワタシヨウ**



(有)ワタシヨウ
二級建築士
資金計画アドバイザー
渡邊 誠さん

〒963-7731 三春町大字下舞木字石田250-1
0120-448-296

テレビや雑誌で人気の
建築家による家づくり



1. 人気の建築家によるプランニングを低コストで実現。資金計画のご相談はワタシヨウが承ります。
2. 施工はワタシヨウにおまかせください。経験豊富な自社大工集団が建築家のプランを元に細部まで丁寧に仕上げます。

現在12人の建築家がエントリー。
詳しくはご相談ください。

構造見学会6月開催予定。
ホームページで現場レポート公開中。

滝の見える家